

Clover

立山北部小学校
4年 学年だより
令和4年度 10月号

実りの秋に…

吹く風の涼しさに、日一日と秋の気配が感じられるようになってきました。子供たちの身の回りにも、コスモスや赤とんぼ、柿の実等、たくさんの秋を見付けることができます。心身共に過ごしやすいこの時期には、何事にも集中して取り組むことができます。「スポーツの秋」「読書の秋」「芸術の秋」「勉学の秋」と言われるなど、いろいろなことに挑戦して、体力・知力・感性を磨いていきたいものです。子供たちにとっても、実り多い秋となるように、学習や学級活動に取り組んでいきたいと思います。

…上学年として！競技の裏でも…力を発揮！…

9月17日（土）に運動会を行いました。今年上学年の仲間入りをした4年生の子供たちは、競技以外にも力を発揮しました。それは、係の仕事です。プログラムの読み上げや実況で競技を盛り上げる放送係、競技や会場に必要な用具を運ぶ道具係等、運動会を裏で支える仕事に初めてチャレンジしました。活動中、手本となる5、6年生はいませんが、事前の打合せで練習したことや聞いたことを思い出しながら、一生懸命取り組んでいました。用具係の子供たちは、コーンやバーを運んだり、綱引きの綱をてきぱきと出し入れしたりしました。ゴールテープ係の子供たちは、ゴールテープを持って立つ場所を間違えないように気を付けました。放送係は、しっかり伝えることができるように、原稿を覚え、はきはきと言うようにがんばりました。



運動会を終えた振り返りでは、どの子も競技だけでなく、係の仕事も最後までがんばることができ、うれしかったようです。また、来年は高学年になることもしっかりと意識している様子も見られました。今回の経験を生かし、上学年として自信をもって様々な仕事に取り組んでほしいと思います。



ぼくの目当ては「全力で友達を応援する」でした。ぼくは、1～6年生の競技をしている友達を全力で応援することができたのでよかったです。ぼくは、5年生の姿から学んだことがあります。赤団の5年生は、はきはきと自分の意見を言ったり、応援のとき、大きな声を出したりしてかっこよかったです。来年、ぼくは今年の5年生のようになりたいです。



おすすめの家庭学習

- 国語**・いろいろな意味をもつ言葉を使ってクイズを作る。
- 算数**・わり算の筆算練習をする。
 - ・大きい数を四捨五入して概数にする練習をする。
- 理科**・秋の生き物や植物の様子を観察し、「ほくbook」に投稿する。
 - ・星座早見板を使って星座を観察する。月を観察し、形の変化を毎日記録する。
- 社会**・富山県内の文化財や年中行事を調べる。
- 総合**・地球温暖化を防ぐために自分たちにできることを調べたり、実践したりする。



だれもがくらしやすい町づくり

総合的な学習の時間では、「だれもがくらしやすい町づくり」という学習に取り組んでいます。9月30日（金）に、立山町社会福祉協議会の方の協力のもと、高齢者疑似体験・車いす体験と福祉学習を行いました。

高齢者疑似体験・車いす体験



初めに高齢者に関する立山町の現状や年をとると体にどのような変化があるのかなどについて教えていただきました。その後、高齢者疑似体験では、手首におもり、膝には曲げ伸ばしを不自由にするプロテクター、目や耳には、視野が狭くなるゴーグルや音が聞こえにくくなるヘッドホン等の装備を付け、高齢者の不自由な感覚のまま階段の上り下りをしたり、財布から小銭を取り出したりしました。子供たちは、「膝が曲がらないと、階段を上ったり下りたりしにくい」「階段を下りるとき、段差が見えにくくて怖かった」「店員役の方の声が聞き取りにくい」「手が動かしにくく、お金を取り出すのに時間がかかる」等、普段何気なく行っている動作も、考えていた以上に大変であることを実感していました。車いす体験では、車いすの乗り方や押し方を教えていただきました。段差を降りるときは、後ろ向きになるため、乗っている子供が怖がっていました。段差に見立てたマットを車いすで上げたり降ろしたりするのが難しかったようです。介助者の気持ちも体験することができました。



福祉学習

社会福祉協議会の方から、「障害」についてお話を聞きました。障害があっても周りのちょっとした関わりや声かけ、理解によってその壁（バリア）は和らぎ、「関わり」や「理解」が大切であると教えていただきました。その後、立山町身体障害者協会のAさんから、自身の経験や生活の様子についてお話を聞きました。障害について知るだけでなく、Aさんの考え方や生き方に強く心引かれた子供たちが多くいました。



私は、高齢者疑似体験をして、「とても怖い」と思いました。一番怖かったのは、ゴーグルをつけるとすごく見えにくくなるということです。階段の上り下りは、段差が見えなくて怖かったし、お店でお金を出すときも、見えづらくて、難しかったです。お年寄りの方の大変さが分かりました。これから、助けてあげたいと思いました。

総合的な学習の時間の学習を通して、相手がどのような思いをしているのかを推し量って、その人の立場になって考えることができたり、身の回りのお年寄りや障害のある方、困っている人たちに対して自分に何かできることはないだろうかと主体的に考えたりすることができるようになってほしいと思います。

羽織るものを持たせてください

あんなに暑かった夏が嘘のように、朝夕めっきり涼しくなりました。しかし、日中、太陽が出ると、汗ばむほどの暖かさになります。この時期は、脱ぎ着しやすい服装で、調節できるよう、羽織るものが一枚あるとよいと思います。季節の変わり目は体調をくずしやすくなるので、注意していただきたいと思います。